

第9号事業

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業			事業・枝事業番号	9-1-(1)
事業名	広報・広聴の充実 (1)広報紙の発行(総括)			担 当 課	経営課
				変更内容	—
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供をするため、広報紙を発行する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	12,352	12,777	△ 425	部	経常増減の部
自主財源	18,017	19,443	△ 1,426	大科目	管理費
区補助金	16,843	16,804	39	種別	自主・補助
経常収益計	47,212	49,024	△ 1,812	(単位:千円)	
事業費	38,893	40,780	△ 1,887		
人件費	8,319	8,244	75		
経常費用計	47,212	49,024	△ 1,812		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 毎月5日および20日 各132,000部程度発行
- (2) 4月5日、7月5日、10月5日、1月5日、3月20日については8ページ、その他は4ページとする。
- (3) その他広報媒体の発行(年4回 区立小中学校児童向け カラー4ページ 約14,000部発行)
- (4) 広報紙に広告枠および文字広告枠を設定し、広報紙作成運営のための収入とする。
- (5) 財団全体で広報担当者会を実施し、効果的な広報紙構成を行う。
- (6) 新聞折込可能部数減に連動し、発行部数減(133,000部→132,000部)とする。
- (7) 完全原稿印刷であった子ども向け広報紙の作成を広報紙作成と連動させ、事務効率化を図る。
- (8) その他『施設ガイド』を年1回発行する。
- (9) 収益および支出(作成委託料)の自主と補助比率については紙面掲載比率に応じて積算する。

2 成果指標

年間総発行部数/3,168,000部(132,000×24回)

3 実施上の課題

- (1) さらに多くの利用者に情報提供をするため、見やすくわかりやすい紙面づくりを行う。
- (2) 利用者や参加者の幅広い意見を収集するための手法を検討する。
- (3) 広告料の収入アップのための仕組みを検討する。
- (4) 新規配付ルートを開拓する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 財団管理施設利用者や事業参加者等より、広報紙に関する意見を集約する手法を検討する。
- (2) 近隣自治体等の広報紙を収集し、構成デザイン等の検討材料とする。
- (3) 読者視点の記事分類や構成デザインに配慮した紙面の作成を検討する。

5 実績

平成25年度

- (1) 広報紙発行 『Oh!レガス新宿ニュース』 総発行部数3,192,000部 (133,000部×24回)
- (2) その他広報紙 区立小中学校児童向け広報紙
総発行部数56,000部 (14,000部×4回)

6 対前年度予算増減説明

- (1) 広報紙作成および配布委託費用精査による減

根拠法令	社会教育法、スポーツ基本法	事業開始	平成12年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業			事業・枝事業番号	9-1-(1)
事業名	広報・広聴の充実 (1)広報紙の発行 (自主)			担当課	経営課
				変更内容	—
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供をするため、広報紙を発行する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	7,658	7,794	△ 136	部	経常増減の部
自主財源	18,017	19,443	△ 1,426	大科目	管理費
区補助金	5,546	5,496	50	種別	自主事業
経常収益計	31,221	32,733	△ 1,512	(単位:千円)	
事業費	25,675	27,237	△ 1,562		
人件費	5,546	5,496	50		
経常費用計	31,221	32,733	△ 1,512		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 毎月5日および20日 各132,000部程度発行
- (2) 4月5日、7月5日、10月5日、1月5日、3月20日については8ページ、その他は4ページとする。
- (3) その他広報媒体の発行(年4回 区立小中学校児童向け カラー4ページ 約14,000部発行)
- (4) 広報紙に広告枠および文字広告枠を設定し、広報紙作成運営のための収入とする。
- (5) 財団全体で広報担当者会を実施し、効果的な広報紙構成を行う。
- (6) 新聞折込可能部数減に連動し、発行部数減(133,000部→132,000部)とする。
- (7) 完全原稿印刷であった子ども向け広報紙の作成を広報紙作成と連動させ、事務効率化を図る。
- (8) 収益および支出(作成委託料)の自主と補助比率については紙面掲載比率に応じて積算する。

2 成果指標

年間総発行部数/3,168,000部(132,000×24回)

3 実施上の課題

- (1) さらに多くの利用者に情報提供をするため、見やすくわかりやすい紙面づくりを行う。
- (2) 利用者や参加者の幅広い意見を収集するための手法を検討する。
- (3) 広告料の収入アップのための仕組みを検討する。
- (4) 新規配付ルートを開拓する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 財団管理施設利用者や事業参加者等より、広報紙に関する意見を集約する手法を検討する。
- (2) 近隣自治体等の広報紙を収集し、構成デザイン等の検討材料とする。
- (3) 読者視点の記事分類や構成デザインに配慮した紙面の作成を検討する。

5 実績

平成25年度

- (1) 広報紙発行 『Oh!レガス新宿ニュース』 総発行部数3,192,000部 (133,000部×24回)
- (2) その他広報紙 区立小中学校児童向け広報紙
総発行部数56,000部 (14,000部×4回)

6 対前年度予算増減説明

- (1) 広報紙作成および配布委託費用精査による減

根拠法令	社会教育法、スポーツ基本法	事業開始	平成12年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業			事業・枝事業番号	9-1-(1)
事業名	広報・広聴の充実 (1)広報紙の発行(補助)			担 当 課	経営課
				変更内容	—
目 的	歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生を中心とした財団の各種事業等についてタイムリーな情報提供をするため、広報紙を発行する。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	4,694	4,983	△ 289	部	経常増減の部
区補助金	11,297	11,308	△ 11	大科目	管理費
経常収益計	15,991	16,291	△ 300	種別	補助事業
事業費	13,218	13,543	△ 325	(単位:千円)	
人件費	2,773	2,748	25		
経常費用計	15,991	16,291	△ 300		

事業の計画

1 実施内容(予定) (1) 毎月5日および20日 各132,000部程度発行 (2) 4月5日、7月5日、10月5日、1月5日、3月20日については8ページ、その他は4ページとする。 (3) その他広報媒体の発行(年4回 区立小中学校児童向け カラー4ページ 約14,000部発行) (4) 広報紙に広告枠および文字広告枠を設定し、広報紙作成運営のための収入とする。 (5) 財団全体で広報担当者会を実施し、効果的な広報紙構成を行う。 (6) 新聞折込可能部数減に連動し、発行部数減(133,000部→132,000部)とする。 (7) その他『施設ガイド』を年1回発行する。 (8) 収益および支出(作成委託料)の自主と補助比率については紙面掲載比率に応じて積算する。			
2 成果指標 年間総発行部数/3,168,000部(132,000×24回)			
3 実施上の課題 (1) さらに多くの利用者に情報提供をするため、見やすくわかりやすい紙面づくりを行う。 (2) 利用者や参加者の幅広い意見を収集するための手法を検討する。 (3) 広告料の収入アップのための仕組みを検討する。 (4) 新規配付ルートを開拓する。			
4 顧客満足度の向上方策 (1) 財団管理施設利用者や事業参加者等より、広報紙に関する意見を集約する手法を検討する。 (2) 近隣自治体等の広報紙を収集し、構成デザイン等の検討材料とする。 (3) 読者視点の記事分類や構成デザインに配慮した紙面の作成を検討する。			
5 実績 平成25年度 (1) 広報紙発行 『Oh!レガス新宿ニュース』 総発行部数3,192,000部 (133,000部×24回) (2) その他広報紙 区立小中学校児童向け広報紙 総発行部数56,000部 (14,000部×4回)			
6 対前年度予算増減説明 (1) 広報紙作成委託費用精査および自主補助配分見直しによる減			
根拠法令	社会教育法、スポーツ基本法	事業開始	平成12年度

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-1-(2)	
事業名	広報・広聴の充実 (2) ホームページ・メールマガジンの運営			担当課	経営課
				変更内容	—
目 的	1. 新規読者の獲得や事業参加者の満足度向上を図るため、歴史、学習、スポーツ、文化芸術、多文化共生に至るまで、幅広い情報の質と量を高め提供する。 2. 利用者の多様な事業への参加機会の充実を図るため、タイムリーな情報を提供するとともにニーズを把握し新たな事業展開に結びつける。 3. 新規広告主を獲得することにより広告料収入の増を図り、広報・広聴事業における財源的自立度を高める。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	720	720	0	部	経常増減の部
自主財源	1,346	3,247	△ 1,901	大科目	管理費
区補助金	2,790	2,763	27	種別	自主事業
経常収益計	4,856	6,730	△ 1,874	(単位:千円)	
事業費	2,066	3,967	△ 1,901		
人件費	2,790	2,763	27		
経常費用計	4,856	6,730	△ 1,874		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) ウェブサイト(ホームページ)上で発信する情報の精査を行う。
- (2) タイムリーな情報発信のために、コンテンツ管理システムの適切な管理運用を行う。
- (3) 利用者にとって、使い勝手のよいウェブサイトを構築し、集客力を高める。
- (4) ウェブサイト上で利用者の意見や感想を集める場を提供する。
- (5) 各課ウェブサイト編集担当者のスキルアップと、スキル維持のための連絡会・研修を行う。

2 成果指標

ウェブサイト(ホームページ)アクセス数(※訪問者数)／年間700,000人(平成25年度実績:689,981人)
 ※訪問者数:ウェブサイトに訪れた人の数。訪れた人がサイト内の複数のページを閲覧しても「1」とカウントする。

3 実施上の課題

- (1) 子どもから高齢者、障がい者までの利用を見据えたウェブアクセシビリティを高める。
- (2) 紙媒体以外の広報手段について検討する。
- (3) ページの特性に合ったウェブ広告を誘致するなど研究し、広告収入の需要を拡大する。
- (4) スマートフォンによる閲覧率が増えている現状から、アクセスを解析し、スマートフォンで見やすい画面を研究する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) 財団ウェブサイト「お問い合わせフォーム」から寄せられた内容から、利用者視点の意見を取り入れ、読みやすく、見やすいウェブサイトの改善を推進する。
- (2) メールマガジンの購読者が財団ウェブサイトを開覧した傾向を解析し、掲載内容を精査するなど、メールの文章や読みやすいレイアウトを研究する。

5 実績

平成26年度

- (1) ウェブサイトアクセス数(訪問者数)(平成26年4月から8月末日まで)／311,231人
 スマートフォンによる閲覧シェア率(平成26年4月から8月末日まで)／47.08%(全体を100%とする)
- (2) 指定管理施設のトップページの見直し等、施設利用者にわかりやすく、ウェブサイトをリニューアルした。
- (3) メールマガジン登録者数／5,657人(平成26年8月20日号発行現在)

6 対前年度予算増減説明

ウェブサイトリニューアルの改修委託完了による委託費の減

根拠法令	公益認定法	事業開始	平成13年度
------	-------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業			事業・枝事業番号	9-2
事業名	総合受付システムの運営(総括)			担 当 課	経営課
				変更内容	—
目 的	施設利用に関する区民の利便向上を図るため、区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設を貸出システムを通じて一元的かつ包括的に管理するとともにシステムを良好な状態に保つ。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	6,853	6,083	770	部	経常増減の部
自主財源	△ 1,540	△ 1,028	△ 512	大科目	管理費
区補助金	9,328	9,776	△ 448	種別	自主・補助
経常収益計	14,641	14,831	△ 190	(単位:千円)	
事業費	13,450	13,651	△ 201		
人件費	1,191	1,180	11		
経常費用計	14,641	14,831	△ 190		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 利用者のインターネットによる施設利用や予約を原則24時間、休日においても供給し、利便性を図る。
- (2) システム化により利用承認メール送信や統計情報の作成など処理能力が高速化するため、窓口の受付業務の軽減化を可能とする。
- (3) 講座の申込み、登録をシステム化することにより、適正な顧客情報の管理を行う。

2 成果指標

利用者登録数/11,000件(平成25年度実績:7,914件)

3 実施上の課題

- (1) システムの安定した稼働を保証するため、開発業者と機能向上を検討する。
- (2) 各施設担当職員が円滑に業務推進できるよう、応答性や利便性向上のための機能改善を検討する。
- (3) スマートフォンやタブレットのような新しいインターネット閲覧ツールに対応できる改修を検討する。
- (4) 職員が利用する端末でのOS、ブラウザ(Internet Explorer)の動作保証の拡大を開発業者と検討する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) サーバやシステム障害によるアクセス不可要因を排除し、安定したサービスを供給する。
- (2) ホームページの問合せ欄及び窓口に寄せられた利用者の意見を取り入れ、利便性向上のための機能改善に努める。
- (3) 画面推移(時間)をスピードアップできるようサーバ構成を改善し、利用者の待ち時間を解消させる。
- (4) システム利用における注意事項や案内をわかりやすい画面で周知することで、利用者が混乱することなく利用できる環境に改善する。

5 実績

- 平成25年度
- (1) 4月からNPO協働推進センターの施設予約がインターネットでも可能となった。新宿区と協定し、10月から区内地域センター(10か所)にて、当システムによるインターネット予約の実現を支援した。
 - (2) システム不具合の修正及び利用者の利便性向上のため、機能追加とシステム改修を実施した。
 - (3) 各施設担当職員の要望や改修内容についての意見交換の場を設定し、現場の声を直接、開発業者へ伝え、改善を図ることができた。

6 対前年度予算増減説明

- (1) 地域センターのシステム改修縮小による委託費の減(自主)
- (2) 新宿中央公園フットサル施設の新規追加に伴うシステム改修および保守に係る委託費の増(自主)
- (3) 承認書送付用窓空き封筒不足による印刷製本費の増(補助)
- (4) システム運用保守費用を自主財源から一部支払うことによる委託費の減(補助)
- (5) 利用者ニーズ、業務効率化推進のため改善を拡大するため、改修に係る委託費の増(補助)

根拠法令	区条例	事業開始	平成18年度
------	-----	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-2	
事業名	総合受付システムの運営(自主)			担当課	経営課
				変更内容	—
目 的	施設利用に関する区民の利便向上を図るため、区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設を貸出システムを通じて一元的かつ包括的に管理するとともにシステムを良好な状態に保つ。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	6,853	6,083	770	部	経常増減の部
自主財源	△ 1,540	△ 1,028	△ 512	大科目	管理費
区補助金	0	0	0	種別	自主事業
経常収益計	5,313	5,055	258	(単位:千円)	
事業費	5,313	5,055	258		
人件費	0	0	0		
経常費用計	5,313	5,055	258		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 利用者のインターネットによる施設利用や予約を原則24時間、休日においても供給し、利便性を図る。
- (2) システム化により利用承認メール送信や統計情報の作成など処理能力が高速化するため、窓口の受付業務の軽減化を可能とする。
- (3) 講座の申込み、登録をシステム化することにより、適正な顧客情報の管理を行う。

2 成果指標

利用者登録数/11,000件(平成25年度実績:7,914件)

3 実施上の課題

- (1) システムの安定した稼働を保証するため、開発業者と機能向上を検討する。
- (2) 各施設担当職員が円滑に業務推進できるよう、応答性や利便性向上のための機能改善を検討する。
- (3) スマートフォンやタブレットのような新しいインターネット閲覧ツールに対応できる改修を検討する。
- (4) 職員が利用する端末でのOS、ブラウザ(Internet Explorer)の動作保証の拡大を開発業者と検討する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) サーバやシステム障害によるアクセス不可要因を排除し、安定したサービスを供給する。
- (2) ホームページの問合せ欄及び窓口寄せられた利用者の意見を取り入れ、利便性向上のための機能改善に努める。
- (3) 画面推移(時間)をスピードアップできるようサーバ構成を改善し、利用者の待ち時間を解消させる。
- (4) システム利用における注意事項や案内をわかりやすい画面で周知することで、利用者が混乱することなく利用できる環境に改善する。

5 実績

- 平成25年度
- (1) 4月からNPO協働推進センターの施設予約がインターネットでも可能となった。新宿区と協定し、10月から区内地域センター(10か所)にて、当システムによるネット予約の実現を支援した。
 - (2) システム不具合の修正及び利用者の利便性向上のため、機能追加とシステム改修を実施した。
 - (3) 開発業者と各施設担当職員の要望や改修内容についての意見交換の場を設定し、現場の声を直接、委託業者へ伝えることができた。

6 対前年度予算増減説明

- (1) 地域センターのシステム改修縮小による委託費の減(自主)
- (2) 新宿中央公園フットサル施設の新規追加に伴うシステム改修および保守に係る委託費の増(自主)
- (3) 承認書送付用窓空き封筒不足による印刷製本費の増(補助)
- (4) システム運用保守費用を自主財源から一部支払うことによる委託費の減(補助)
- (5) 利用者ニーズ、業務効率化推進のため改善を拡大するため、改修に係る委託費の増(補助)

根拠法令	区条例	事業開始	平成18年度
------	-----	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-2	
事業名	総合受付システムの運営(補助)			担 当 課	経営課
				変更内容	—
目 的	施設利用に関する区民の利便向上を図るため、区内生涯学習・スポーツ・ホール等の各施設を貸出システムを通じて一元的かつ包括的に管理するとともにシステムを良好な状態に保つ。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区補助金	9,328	9,776	△ 448	大科目	管理費
経常収益計	9,328	9,776	△ 448	種別	補助事業
事業費	8,137	8,596	△ 459	(単位:千円)	
人件費	1,191	1,180	11		
経常費用計	9,328	9,776	△ 448		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 利用者のインターネットによる施設利用や予約を原則24時間、休日においても供給し、利便性を図る。
- (2) システム化により利用承認メール送信や統計情報の作成など処理能力が高速化するため、窓口の受付業務の軽減化を可能とする。
- (3) 講座の申込み、登録をシステム化することにより、適正な顧客情報の管理を行う。

2 成果指標

利用者登録数/11,000件(平成25年度実績:7,914件)

3 実施上の課題

- (1) システムの安定した稼働を保証するため、開発業者と機能向上を検討する。
- (2) 各施設担当職員が円滑に業務推進できるよう、応答性や利便性向上のための機能改善を検討する。
- (3) スマートフォンやタブレットのような新しいインターネット閲覧ツールに対応できる改修を検討する。
- (4) 職員が利用する端末でのOS、ブラウザ(Internet Explorer)の動作保証の拡大を開発業者と検討する。

4 顧客満足度の向上方策

- (1) サーバやシステム障害によるアクセス不可要因を排除し、安定したサービスを供給する。
- (2) ホームページの問合せ欄及び窓口に寄せられた利用者の意見を取り入れ、利便性向上のための機能改善に努める。
- (3) 画面推移(時間)をスピードアップできるようサーバ構成を改善し、利用者の待ち時間を解消させる。
- (4) システム利用における注意事項や案内をわかりやすい画面で周知することで、利用者が混乱することなく利用できる環境に改善する。

5 実績

- 平成25年度
- (1) 4月からNPO協働推進センターの施設予約がインターネットでも可能となった。新宿区と協定し、10月から区内地域センター(10か所)にて、当システムによるインターネット予約の実現を支援した。
 - (2) システム不具合の修正及び利用者の利便性向上のため、機能追加とシステム改修を実施した。
 - (3) 各施設担当職員の要望や改修内容についての意見交換の場を設定し、現場の声を直接、開発業者へ伝え、改善を図ることができた。

6 対前年度予算増減説明

- (1) 地域センターのシステム改修縮小による委託費の減(自主)
- (2) 新宿中央公園フットサル施設の新規追加に伴うシステム改修および保守に係る委託費の増(自主)
- (3) 承認書送付用窓空き封筒不足による印刷製本費の増(補助)
- (4) システム運用保守費用を自主財源から一部支払うことによる委託費の減(補助)
- (5) 利用者ニーズ、業務効率化推進のため改善を拡大するため、改修に係る委託費の増(補助)

根拠法令	区条例	事業開始	平成18年度
------	-----	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(1)	
事業名	財団の管理運営 (1)財団経営(総括)			担 当 課	経営課
				変更内容	—
目 的	公益法人に相応しい事務事業を効率的、効果的に執行して、法人の長期的、安定的な経営を図る。				
区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
自主財源	7,236	16,458	△ 9,222	大科目	管理費
区補助金	94,338	83,023	11,315	種別	自主・補助
経常収益計	101,574	99,481	2,093	(単位:千円)	
事業費	11,128	20,350	△ 9,222		
人件費	90,446	79,131	11,315		
経常費用計	101,574	99,481	2,093		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 経営計画の実施プログラムを実施するために、外部の専門的な調査研究機関へ業務を委託する。
- (2) 財団の新しい人事給与制度及び組織体制の策定に必要なコンサルタント業務を委託する。
- (3) 財団運営に必要な顧問弁護士との契約を行う。
- (4) 定款に定める公益事業を効果的に実施するために必要な役員・管理者などの人件費を措置する。

2 成果指標

経営計画の着実な推進

3 実施上の課題

- (1) 効率的かつ効果的で、公益性と収益性を兼ね備えた公益財団法人に相応しい法人運営を実施する。
- (2) 法人の長期的・安定的な運営を図るための人事給与制度及び組織体制を確立する。

4 顧客満足度の向上方策

—

5 実績

平成26年度

- (1) 経営計画に記載された人事給与制度の構築を図るため、コンサルタントを導入し、制度の方向性を決定し、人事給与制度外部検討委員会に報告した。
- (2) 新宿コズミックスポーツセンターの指定管理者として、体育施設協会の外部評価の格付を取得した。

6 対前年度予算増減説明

人事給与制度構築に関するコンサルタント業務委託費の減

根拠法令	一般法人法、公益法人認定法	事業開始	平成22年度
------	---------------	------	--------

平成27年度事業計画書

定 款	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業		事業・枝事業番号	9-3-(1)	
事業名	財団の管理運営 (1)財団経営(自主)			担当課	経営課
				変更内容	—
目 的	公益法人に相応しい事務事業を効率的、効果的に執行して、法人の長期的、安定的な経営を図る。				
区分	予算額	前年度予算額	比較増減	会計	法人会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
自主財源	7,236	16,458	△ 9,222	大科目	管理費
区補助金	2,398	2,374	24	種別	自主事業
経常収益計	9,634	18,832	△ 9,198	(単位:千円)	
事業費	7,236	16,458	△ 9,222		
人件費	2,398	2,374	24		
経常費用計	9,634	18,832	△ 9,198		

事業の計画

1 実施内容(予定)

- (1) 経営計画の実施プログラムを実施するために、外部の専門的な調査研究機関へ業務を委託する。
- (2) 財団の新しい人事給与制度及び組織体制の策定に必要なコンサルタント業務を委託する。
- (3) 財団運営に必要な顧問弁護士との契約を行う。

2 成果指標

経営計画の着実な推進

3 実施上の課題

- (1) 効率的かつ効果的で、公益性と収益性を兼ね備えた公益財団法人に相応しい法人運営を実施する。
- (2) 法人の長期的・安定的な運営を図るための人事給与制度及び組織体制を確立する。

4 顧客満足度の向上方策

—

5 実績

平成26年度

- (1) 経営計画に記載された人事給与制度の構築を図るため、コンサルタントを導入し、制度の方向性を決定し、人事給与制度外部検討委員会に報告した。
- (2) 新宿コズミックスポーツセンターの指定管理者として、体育施設協会の外部評価の格付を取得した。

6 対前年度予算増減説明

人事給与制度構築に関するコンサルタント業務委託費の減

根拠法令	一般法人法、公益法人認定法	事業開始	平成22年度
------	---------------	------	--------